



入札結果の公表

町が発注する建設工事、業務委託、物品購入等の入札結果のうち、主なもの(落札金額が工事500万円以上・業務委託300万円以上・物品購入等200万円以上)について公表します。

なお、そのほかの結果も含め、全入札結果は、町ホームページ、役場受付行政情報コーナー、財政課で公表しています。

問 財政課契約管財班 ☎(70)0312

※金額は税込表示

※落札率(落札金額÷予定価格)

12月8日一般競争入札実施分		○件	名	経年ガス導管入替工
○件	名	水路改修工事		事
場	所	大網白里町南横川地内	場	所
				大網白里町金谷郷地内
	落札業者	(株)鈴木工務店	落札業者	(有)雅工業
	落札金額	6,562,500円	落札金額	6,741,000円
	落札率	95.13%	落札率	94.97%
○件	名	道路改良工事	○件	名
場	所	大網白里町南玉地内	場	所
				大網白里町道の駅基本計画策定業務
	落札業者	三枝建設(株)	場	所
	落札金額	6,982,500円	落札業者	(株)流通研究所
	落札率	95.41%	落札金額	3,694,525円
			落札率	50.99%
○件	名	ガス導管敷設工事(平成23年度区画整理関連)その2	○件	名
場	所	大網白里町大網地内	場	所
				町立大網小学校一般管理備品購入
	落札業者	(株)ケイハイ	場	所
	落札金額	15,960,000円	場	所
	落札率	94.94%	場	所
				大網白里町みどりが丘三丁目18番3 外1
			落札業者	(有)上総化学工業所
			落札金額	3,024,000円
			落札率	53.39%

使用中は必ず換気をしましょう

ガス器具を屋内でご使用になるとき、換気が不十分な状態で使用すると、不完全燃焼による一酸化炭素(CO)中毒を起こす恐れがあります。

ガストーブ・ファンヒーター

30分に1回程度、窓を開けて「換気」をしましょう。



小型湯沸かし器

使用中は換気扇やレンジフードのファンを回すか、窓を開けて換気をしましょう。



問 ガス事業課 ☎(72)1131

山武郡市広域行政組合の入札参加資格申請(追加受付)

山武郡市広域行政組合が発注する建設工事または製造の請負、調査・設計等の業務委託、物品購入等について、競争入札に参加を希望する方は、入札参加申請を行ってください。

なお、申請手続きについての要領等は、企画財政課契約管財係で配布します。また、ホームページで閲覧もできます。

▼受付日時(土・日を除く) 2月22日(水)～28日(火) 9時～12時、13時～16時※持参のみ

▼受付場所 山武郡市振興センター1内(東金市東岩崎1番地17)

問 山武郡市広域行政組合企画財政課契約管財係 ☎(54)0252 URL http://www.sanbuhouki-cchba.jp

大網白里町賃借料情報

平成23年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借の賃借料水準(10a当たり)は、下表のとおりです。

1 田(水稲)の部

締結(公告)された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数	
本町全域	基盤整備地域	21,800円	33,000円	12,000円	258
	未整備地域	25,000円	29,200円	15,000円	20
(参考)本町平均	22,000円			278	

2 畑(普通畑)の部

締結(公告)された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数
本町全域	14,100円	20,000円	10,000円	12

- ※1 データ数は、集計に用いた筆数です
- ※2 賃借料を物納支給(水稲)としている場合は、60kg当たり14,600円に換算しています
- ※3 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としています
- ※4 「(参考)本町平均」の平均額は、各区分の平均値(四捨五入前)をデータ数により加重平均した値です

コスモス通信

◆最高位「菊章」を受賞

本町のボーイスカウト大網白里第一団の団員2人が、ボーイスカウトの進歩制度(中学生年代)では最高位となる、菊章を受賞しました。



▲北原一樹さん(左)と藤本華苗さん(右)

◆千葉県高齢者囲碁・将棋大会で優勝

千葉県高齢者囲碁・将棋大会が12月16日に佐倉市志津コミュニティセンターで開催され、本町の四之宮由己さん(四天木)が「将棋の部」で見事、優勝しました。



▲四之宮由己さん

九十九里浜を襲った大津波

「元禄地震等から学ぶこと」シリーズ⑤

元禄津波は10m以上 九十九里浜南部における元禄津波推定高は、4～6mと広報11月号に書いた。その数日後、ある方から最大波高はどれ位であったかと問われた。重要な問題である。外房沿岸の津波高について、学者の研究論文がある。また昨年12月に東京大学地震研究所等から送られてきた直近の調査が筆者の手元にある。それによると大原、御宿で8m、安房鴨川10.5m、館山市相浜地区10m(大正地震でも9m以上記録)と実地調査のデータを分析している。県外では、大島10m、伊豆の伊東で10～12mである。当然ながら、震源地に近い地域で高い波を記録している。ちなみに「津波」の「津」とは、港の意味で、津波とは港を襲う波ということになる。日本語の「ツナミ」は、世界共通語となるほど地震・津波の多いのが日本近海である。安房では6m以上隆起

津波の高かった鴨川や相浜の被害は甚大であった。特に鴨川と旧天津小湊の犠牲者は多く、誕生寺資料館には重要な津波史料が展示されている。元禄と大正の両地震で、房総半島南端は6m以上隆起。そのメカニズムはフィリピン海プレート(岩盤)が房総半島南端へ滑り込んだためである。九十九里沿岸の隆起はほとんど見られなかった。また、地震による山崩れも発生し、



▲中央 別願院津波慰霊碑 左奥 菱川師宣の墓

大網白里町郷土史研究会会長 古山豊 (つづく)